

横手市民会館 基本設計書

【概要版】 補足資料

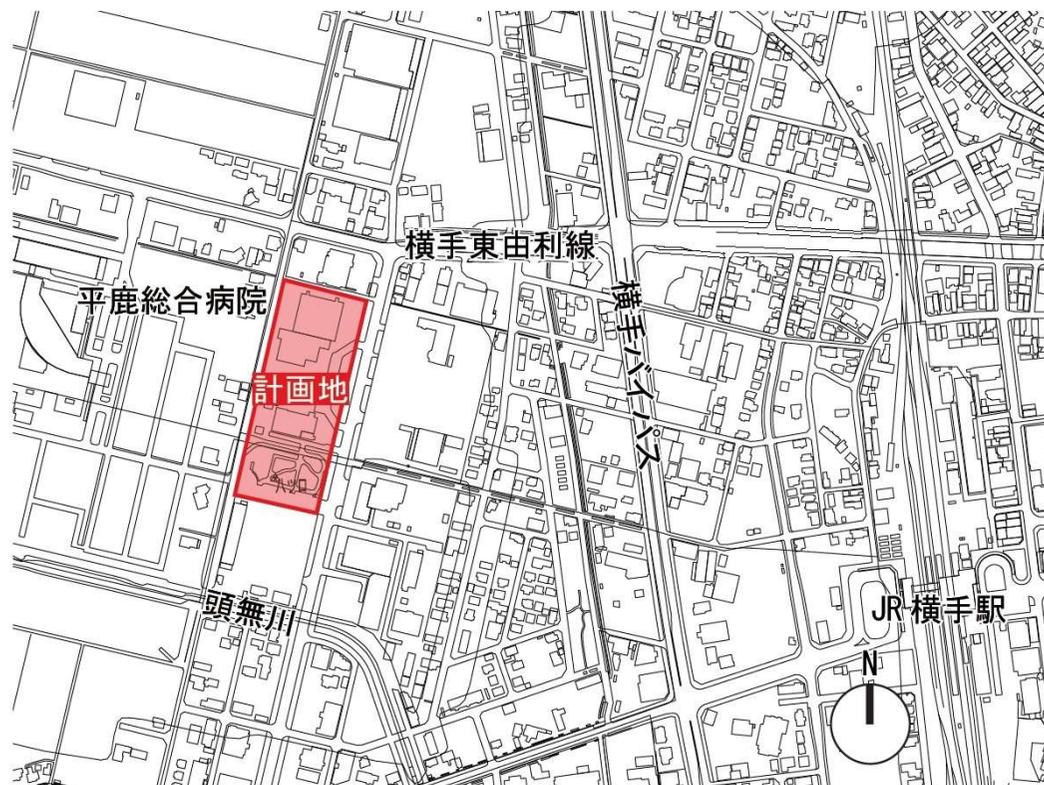
令和8年春オープン予定

基本設計書の内容は、より詳しい設計（実施設計）を行う中で、また、施工段階の調整の中で変更される部分もあります。
壁の色や細かな設備・材質等は、あくまでも現段階のイメージです。

1. 建設場所と建物の概要

(概要版資料2ページ「1. 仕様概要書・敷地案内図」)

■ 建設場所：横手市条里地区（横手市条里一丁目・二丁目）



(概要版資料2ページ「1. 仕様概要書・敷地案内図」)

■ 建物概要

延床面積：7,520㎡（うち屋内：6,600㎡）

※現施設の約2倍（現在求められる水準に対応した必要面積）



現施設の課題を解決

- ・観客席（1,300席）の確保
- ・舞台面積の確保
- ・出演者と観客が行き会わない動線
- ・待ち合いに必要な広さのエントランス・ホワイエ
- ・客席数に応じた十分な数のトイレ
- ・空調設備等の設備関連に必要な部屋

階数：地上4階建て

高さ：31.6m

構造：鉄筋コンクリート造

一部鉄骨鉄筋コンクリート造

(概要版資料2ページ「1. 仕様概要書・敷地案内図」の補足説明)

現在の市民会館

住宅地の中の小高い丘の上であり
目的がある人しか行くことがない

客席数 : 928席
舞台の広さが狭く、様々な演目に対応できない

エントランスホール・ホワイエが狭く
チケットがある催しの開場待ちの場所が
屋外となっている

大規模な催しではリハーサル室や会議室を
控室として使うため、出演者と観客が
行き会ってしまう



新しい市民会館

公共施設や商業施設が集積する市街地にあり
気軽に立ち寄れる場所になります

客席数 : 1300席
舞台の広さを他市の施設と同程度の広さとし
市民利用やプロの公演など
多様な演目に対応できるようにします

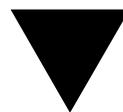
エントランスホール・ホワイエをできるだけ広くし
チケットがある催しの場合も、雨風に当たらずに
開場待ちができるようにします

大規模な催しでも出演者と観客が行き会わない
計画としています

2. 新しい横手市民会館で目指す姿

(概要版資料3ページ「2. 計画説明書」の補足説明)

基本計画の3つのコンセプトを実現（次のスライドから）



設計における施設イメージ

『あそび・まなび・よろこび あふれる 市民の舞台』

あそび：色々なことを見る、触れる、面白いと思う様々な体験

まなび：自分でやってみる、人に教わる、繰り返し練習をする

よろこび：舞台に立ち、多くの人と一緒によろこびを分かち合う

(概要版資料3ページ「2. 計画説明書」)

基本計画コンセプト1

市民が集い、市民が主役となる舞台

- ① 県道に対して開かれた、建物の顔づくり
- ② 市民の新たな活動を生み出す空間構成
- ③ 賑わいを創出する外構計画
- ④ 市民交流を促すオープンスペースの整備



※詳しくは、この後のページにある配置計画・平面計画でご紹介します。

(概要版資料3ページ「2. 計画説明書」)

基本計画コンセプト2

機能性を重視した質の高いホール

- ① 多様な演目に対応する交流ホール
- ② 機能性を重視した舞台機構・照明・音響設備
- ③ イベントに応じた拡張性を備えるゾーニング



※詳しくは、この後のページにある平面計画でご紹介します。

(概要版資料3ページ「2. 計画説明書」)

基本計画コンセプト3

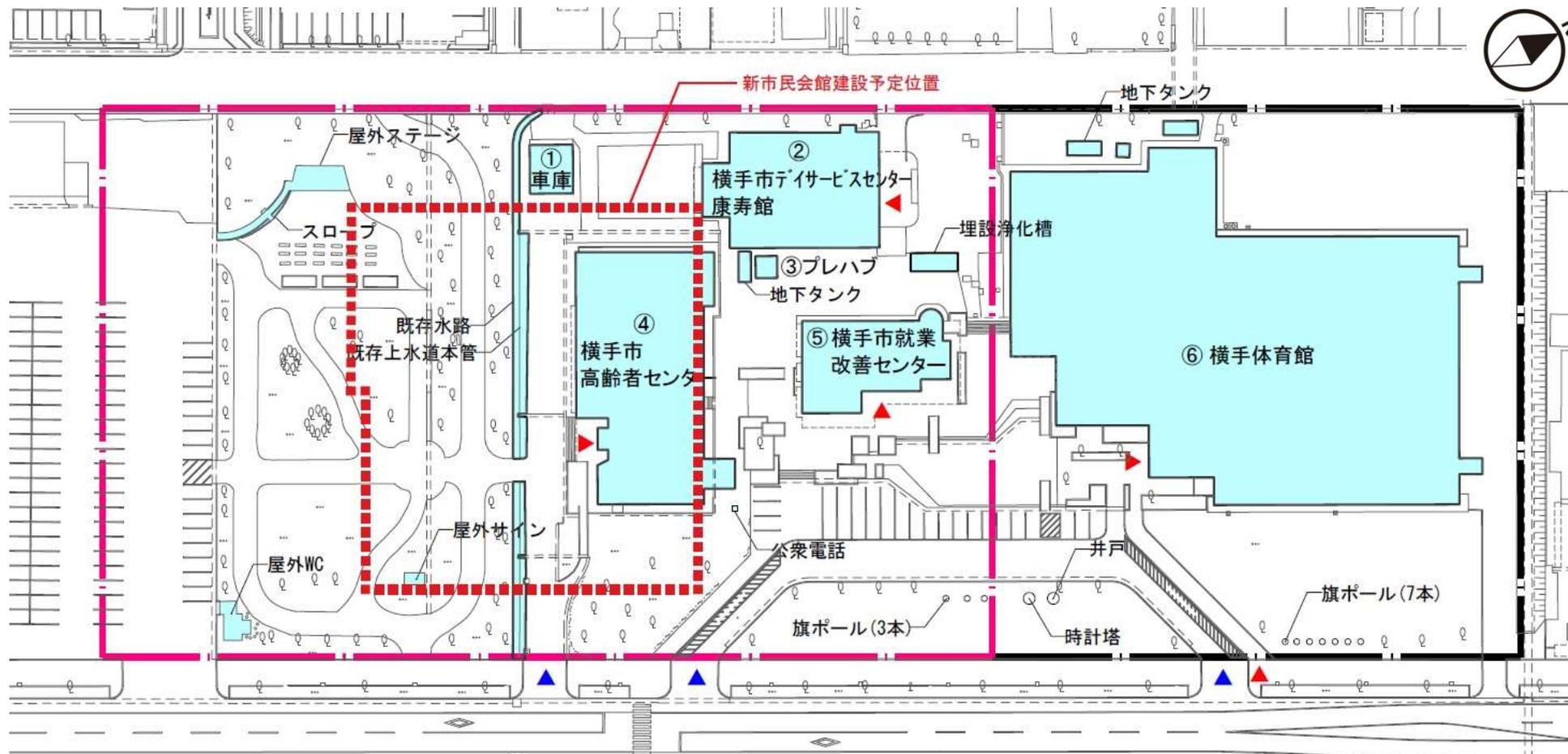
シンプルで誰もが利用しやすく、市民に愛される施設

- ① 横手らしさを取り入れた外構デザイン
- ② 豊かな緑地帯を活かした歩いて楽しい歩行者空間
- ③ 多様な利用者を想定した施設計画

※詳しくは、この後のページにある配置計画・平面計画・外構計画でご紹介します。

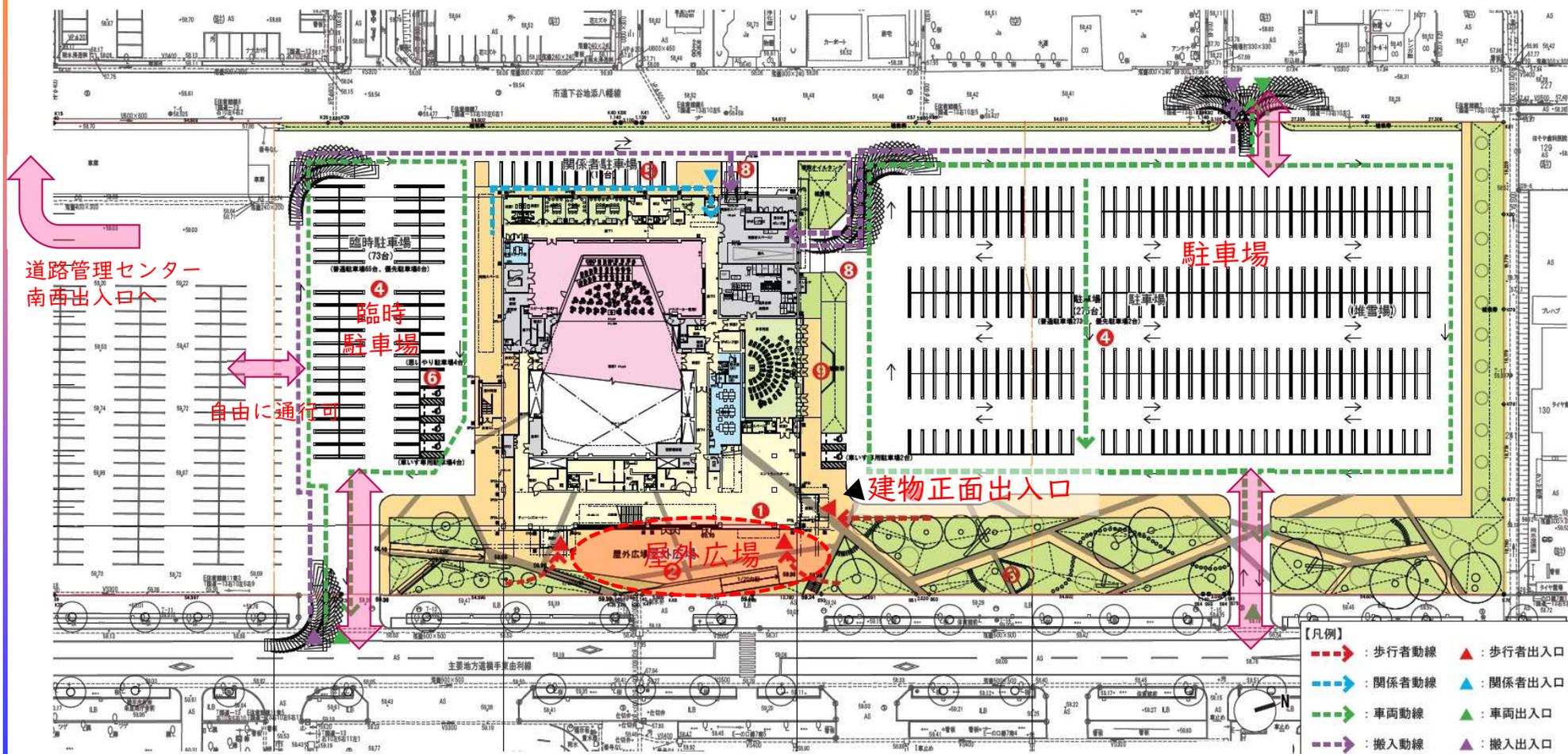
3. 現況図

(概要版資料4ページ「3. 現況図」)





4. 配置計画 (概要版資料5ページ「4. 配置計画」)



(概要版資料5ページ「4. 配置計画」の補足説明)

■ 駐車場 (合計で約1,000台以上)

- | | | |
|--------------|-------|--------------------------|
| ①計画地内：一般 | 338台 | (北側駐車場・273台、南側臨時駐車場・65台) |
| 車いす用 | 6台 | (北側駐車場・2台、南側臨時駐車場・4台) |
| 思いやり駐車場 | 4台 | (南側臨時駐車場・4台) |
| 関係者駐車場 | 15台 | |
| 合計 | 363台 | |
| ②現横手体育館前駐車場 | 約280台 | |
| ③道路管理センター駐車場 | 約200台 | |
| ④その他 | 約200台 | |

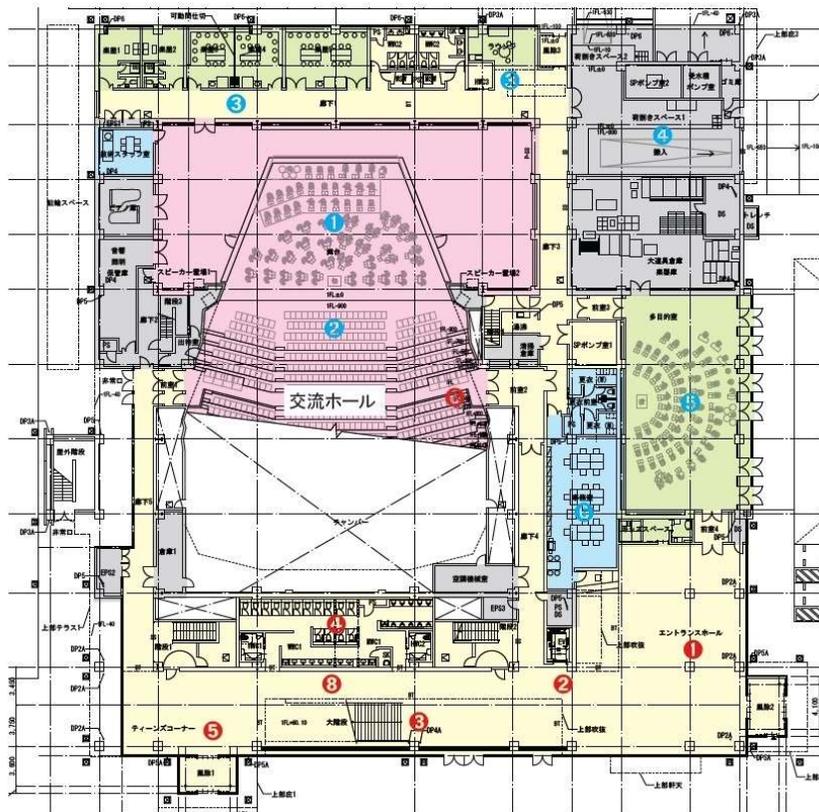


■ 駐輪場

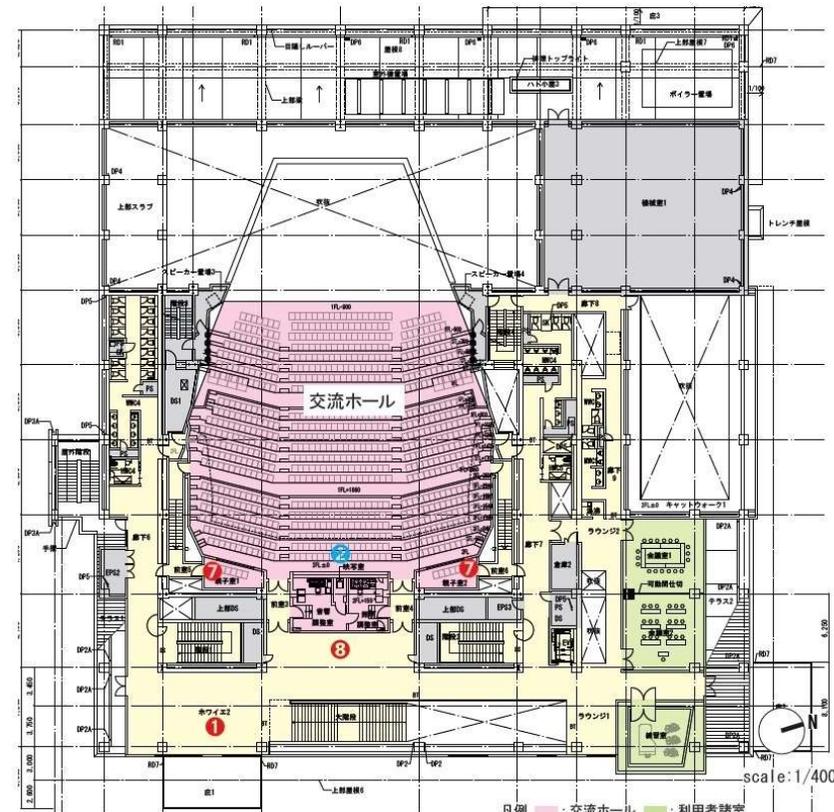
建物の南側に十分な台数分を確保

4. 平面計画 1・2階

(概要版資料6ページ「5. 平面計画」)



1階平面図

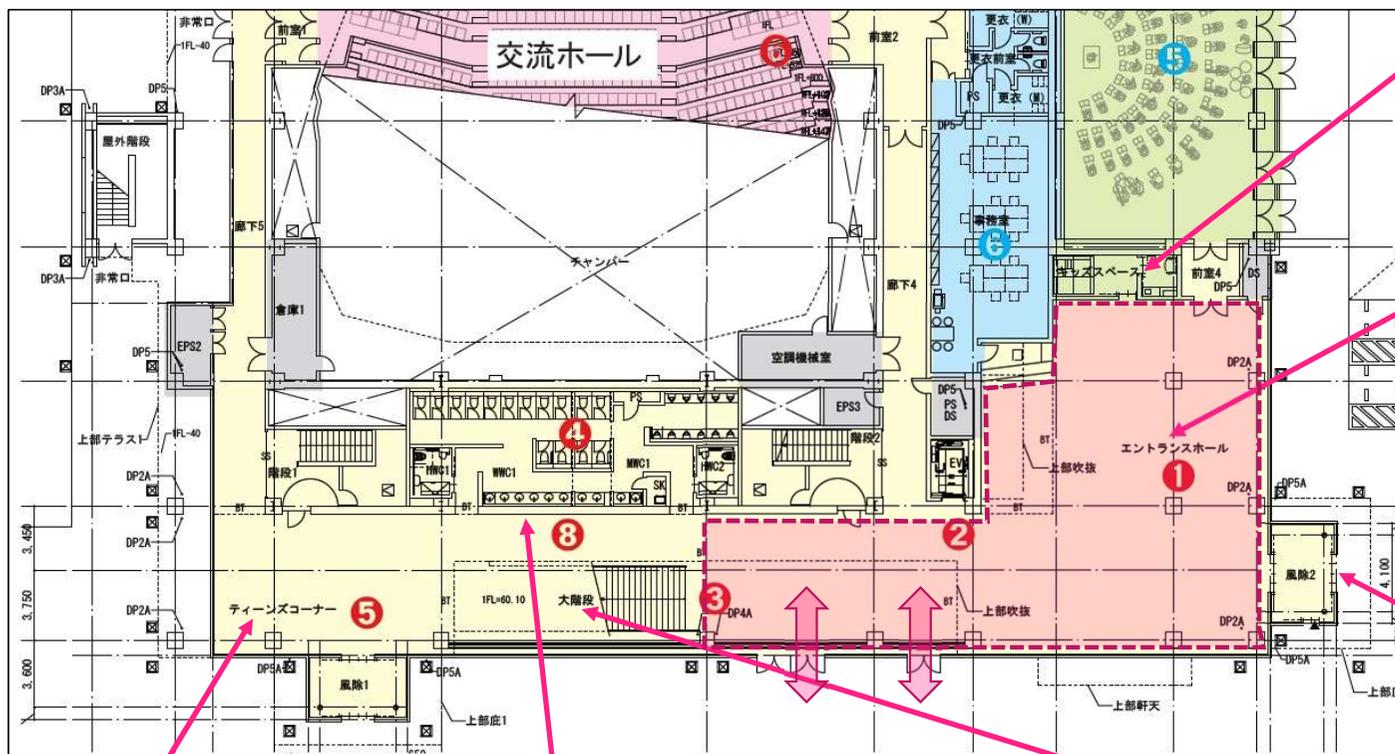


2階平面図

(概要版資料6ページ「5. 平面計画」)

■ エントランスホール周辺の主な内容

1階平面図



キッズスペース・授乳室

幼児が遊ぶことができるスペースと水回りを備えた授乳室です。

① エントランスホール ・ホワイエ

広く開放感のある空間です。
公演などの際には、観客の開場待ちのスペースとして使えるほか、屋外広場と一体として様々なイベントなどに利用できるようにします。

正面出入口

⑤ ティーンズコーナー

中高生が日常的に集い、交流できるオープンな場所にします。

⑧ インフォメーションウォール

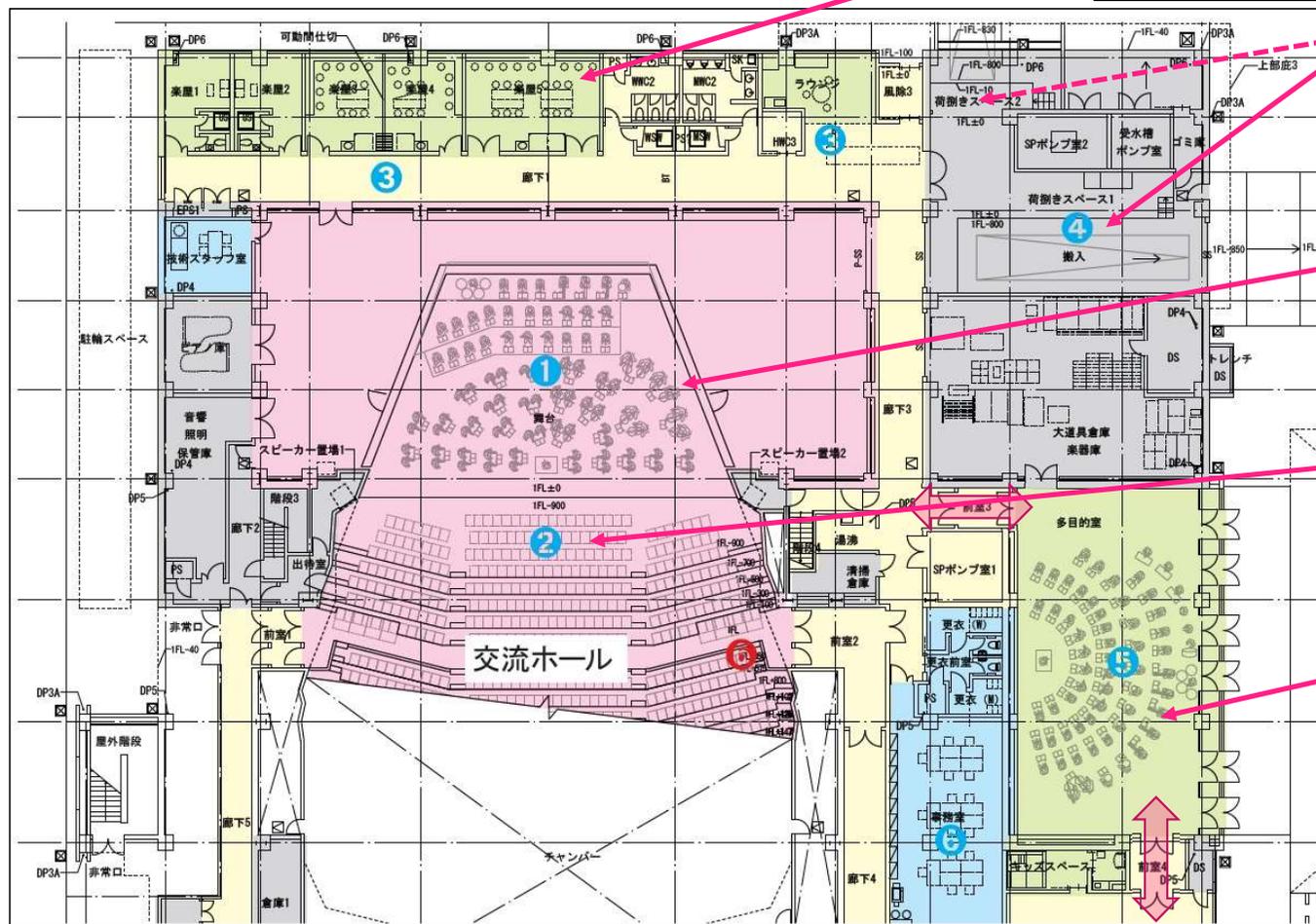
市民活動の情報を発信したり、市民文化祭などでは展示スペースとして利用できます。

③ 大階段

公演に向かう高揚感を高める効果のほか、記念撮影などに使えます。

(概要版資料6ページ「5. 平面計画」)

■ 舞台や楽屋などの主な内容



③ 楽屋

楽屋は大小あわせて5室
楽屋の3・4は可動間仕切りを
開けると1室としても使えます。

④ 搬入口

10トントラックを入れて荷物の
出し入れができます。
4トントラック用の臨時搬入口も
あります。

① 舞台

演奏会で使う音響反射板は可動式
ですので、演劇や舞踊、各種集会
など多目的に使うことができます。

② 客席

前の固定席を取り外すことができ
仮設の張出舞台やオーケストラ
ピットなどに使うことができます。

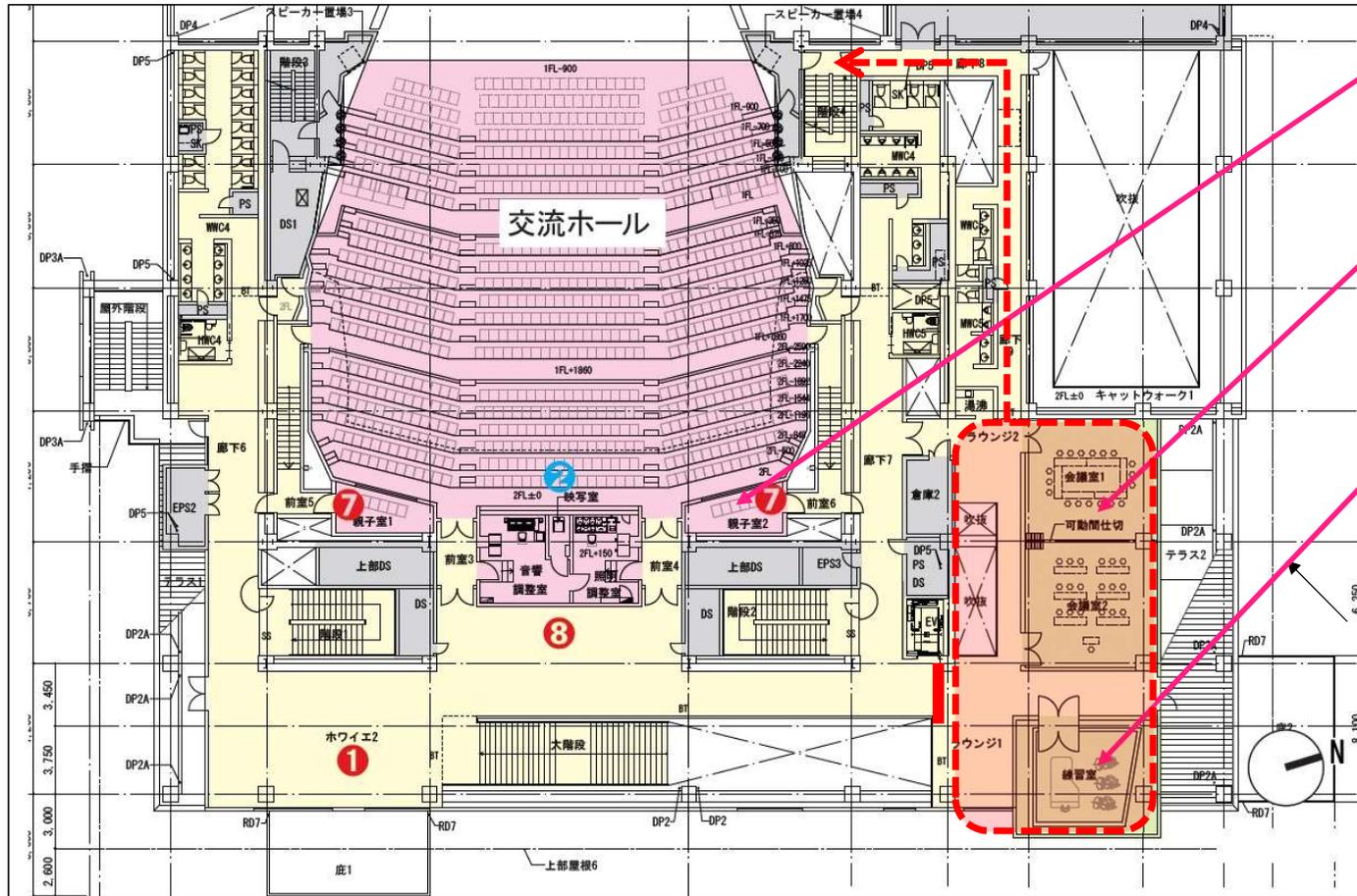
⑤ 多目的室 (リハーサル室)

舞台のアクトエリア (出演者が使
う範囲) の大きさがあり、リハー
サル室として使えます。
また、仮設の舞台や椅子を並べて
小ホールとしても使えます。

(概要版資料6ページ「5. 平面計画」)

■ 2階の主な内容

2階平面図



⑦ 親子室

小さい子供連れでも周囲に気兼ねなく公演を楽しむことができる親子室。

会議室1・2

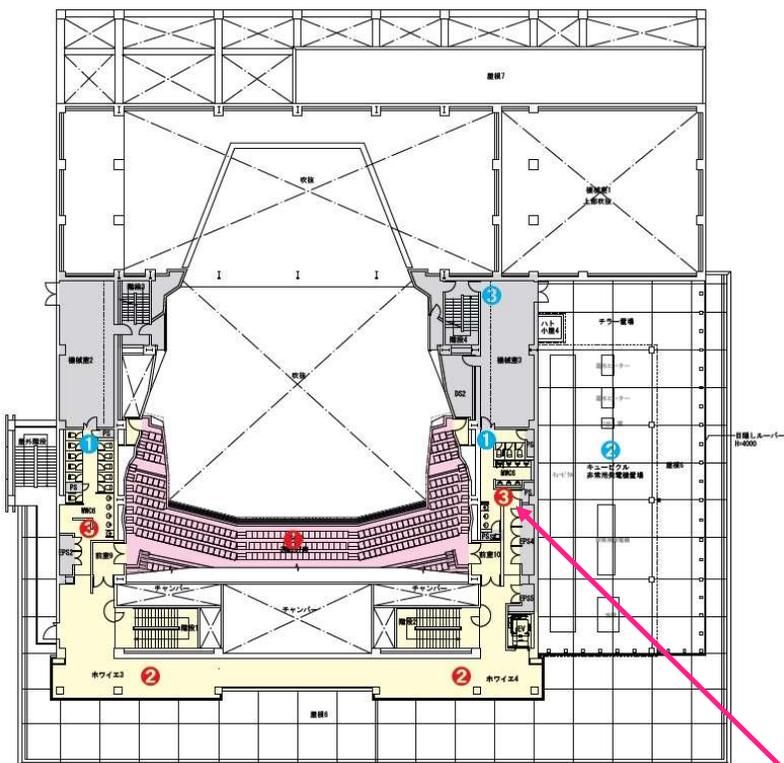
会議室1と2は可動間仕切りで仕切られているので、繋げて1室として使うこともできます。

練習室

楽器の練習ができる防音室です。

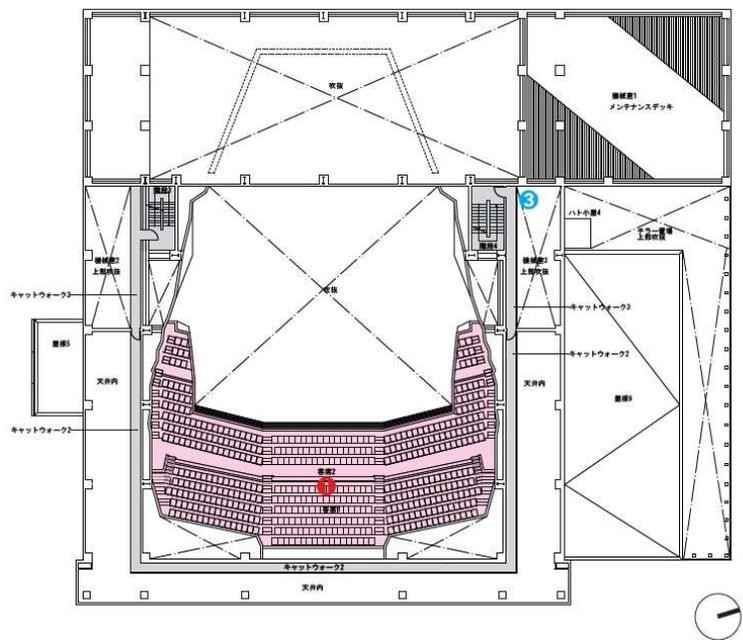
会議室1・2と練習室は、赤線の位置で仕切って観客が入る場所と分けることで、予備の楽屋・控室としても使うことができます。

4. 平面計画 3・中3階 (概要版資料7ページ「4. 平面計画」の続き)



3階平面図

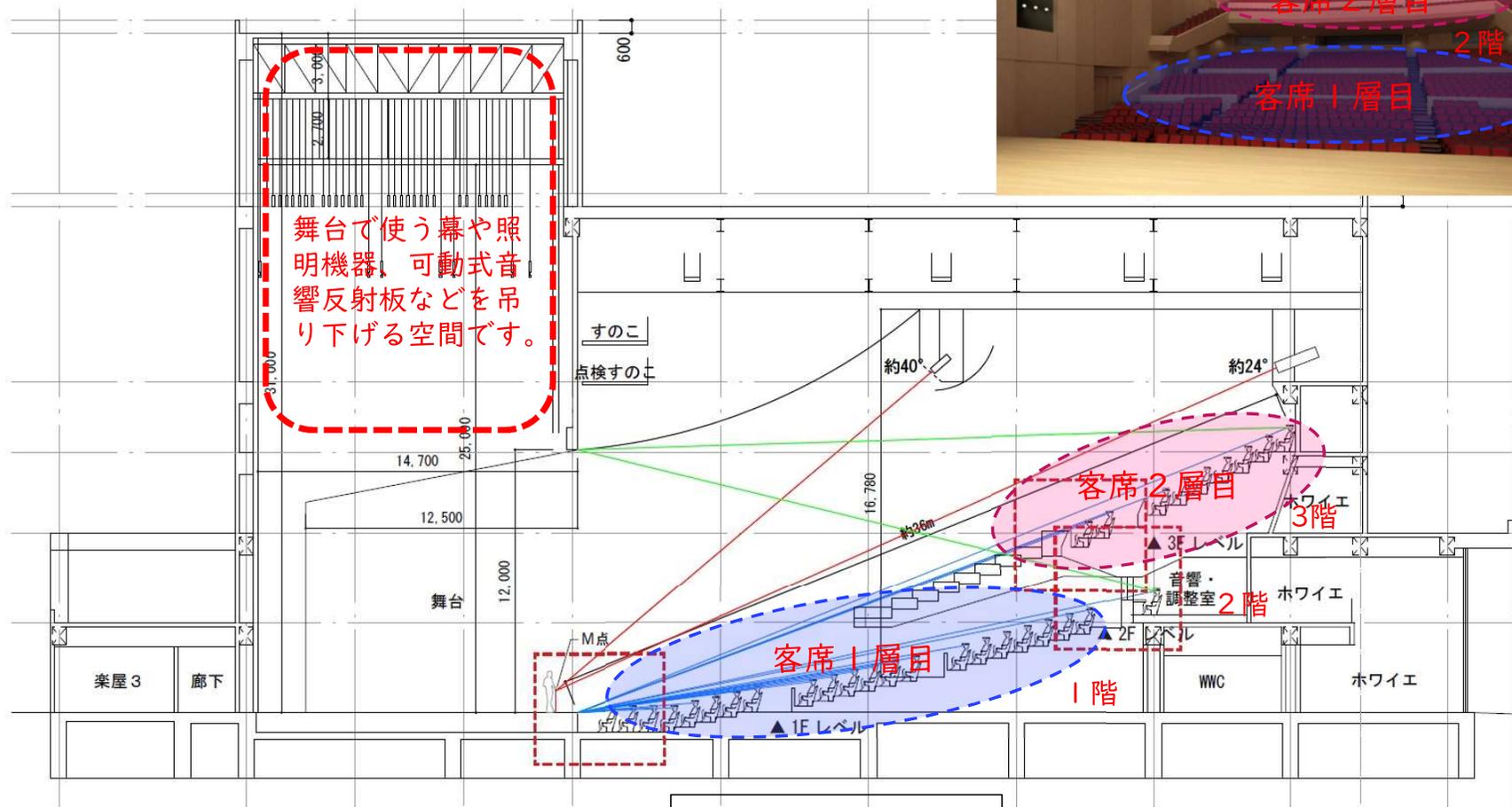
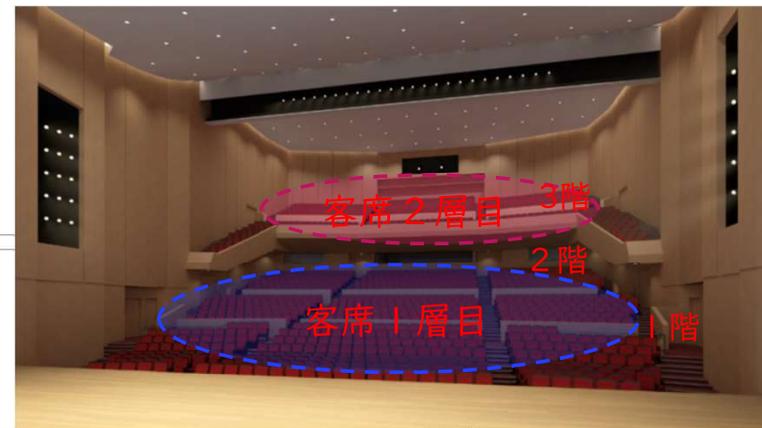
トイレ
各階に十分な数をつくり、
待ち時間が少なく利用できる
ようにします。



中3階平面図

6. 断面計画

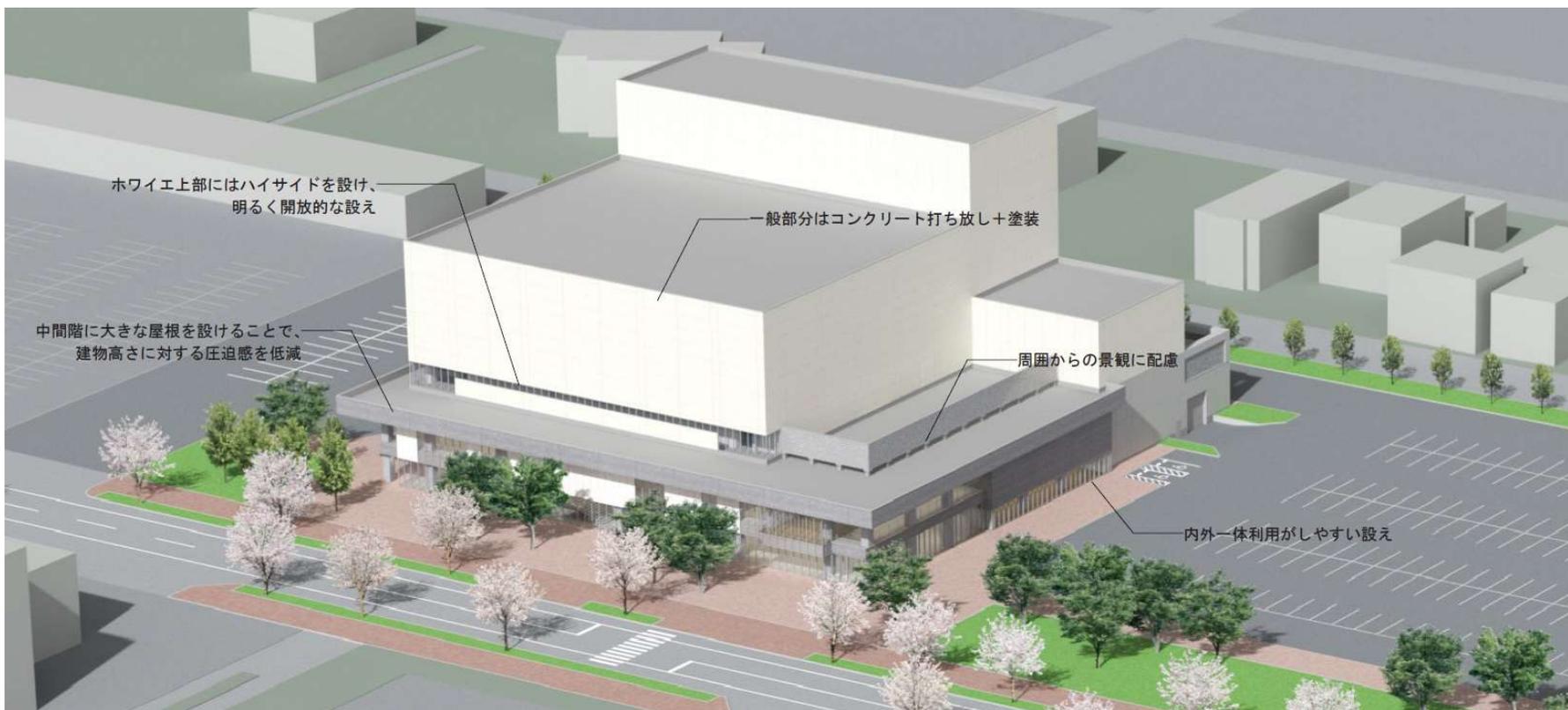
(概要版資料 8 ページ「6. 断面計画」)



交流ホール断面図

7. 立面計画

(概要版資料9ページ「7. 立面計画」外観)



8. 外構計画

(概要版資料10ページ「8. 外構計画」)

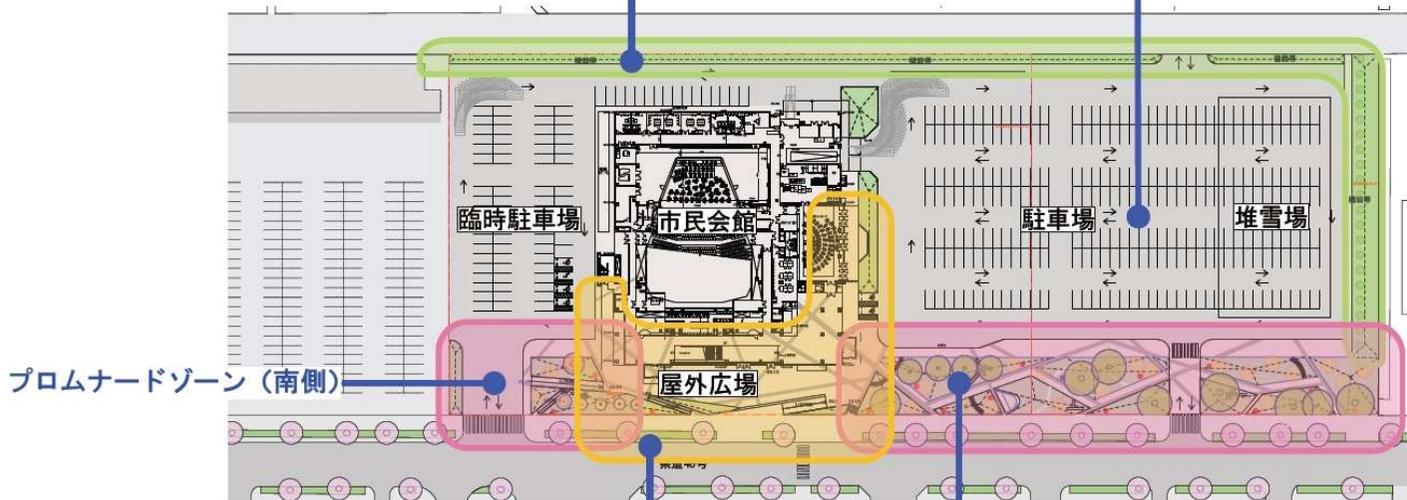
■全体ゾーニング

西・北側緑地ゾーン

- ・ 近隣に配慮した常緑樹の並木を構成

駐車場ゾーン

- ・ 多様なイベントに利用できる広場
- ・ 積雪時は駐車場北側を堆雪場として利用



プロムナードゾーン (南側)

屋外広場ゾーン

- ・ にぎわいが屋内外ににじみでる広場 (キッチンカー / イベント広場として利用)
- ・ 憩いの場としてのストリートファニチャー
- ・ 屋内外をつなぐペイプメント
- ・ 既存樹 (イチヨウ) はできる限り残す

プロムナードゾーン (北側)

- ・ 歩道と屋外広場をつなぐ緑の潤いのあるプロムナード
- ・ 歩道と駐車場の歩道をつなぐショートパス
- ・ 既存樹や彩りのある樹木に囲まれた憩いの場をつくる
- ・ 遊び場となる遊具を配置
- ・ 季節の変化や彩りを感じられる樹木を配植
- ・ 既存樹 (ケヤキ・ヤマモミジ) はできる限り残す

9. 雪対策の考え方

(概要版資料 1 1 ページ「9. 雪対策の考え方」)

